

2019年度 聖路加国際大学 研究倫理審査委員会 議事録要旨

日時：2019年8月20日(火)18:00～20:04

場所：聖路加国際大学 2号館2階 メディアルーム

議長：片岡 弥恵子(委員長)

出席委員：片岡 弥恵子、鈴木 美穂、小野 若菜子、小林 京子、高橋 奈津子、青木 美紀子、川上 千春、
小山田 恭子、中田 諭、木下 康仁、竹森 志穂、中山 昌明、中村 めぐみ、墨岡 亮、
鐘ヶ江 眞知恵、神里 彩子

欠席委員：鶴若 麻里、縄 秀志、大久保 暢子、蛭田 明子
(出席者 16人をもって、委員会の成立)

1. 審議事項:新規申請(本審査)

① 飯島 聖香(助産学 修士)

「ろう者の妊娠出産産褥早期の体験—医療従事者との関わりの場面を中心に—」

研究責任者(飯島氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付き承認

② 菊池 彩花(基礎看護学 修士)

「救急外来のタッチを用いた看護ケアの様相」

研究責任者(菊池氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付承認

③ 岡津 愛子(助産学 博士)

「周産期におけるうつ・不安予防にむけた認知行動療法を活用した介入プログラムの実行可能性の検討」

研究責任者(岡田氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付承認

④ 桑原 良子(老年看護学 博士)

「慢性心不全を有する高齢者の薬剤自己管理ノートの開発と評価」

研究責任者(桑原氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 承認

④ 松本 佐知子(公衆衛生看護学 博士)

「A有料老人ホームにおける“エンディングノート”を用いたAdvance Care Planningプログラム」

研究責任者(松本氏)より、研究の概要等について説明が行われた。

質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付承認

⑤ 山本 加奈子 (看護情報学 博士)

「周手術期に集中治療室に入室経験のある患者家族の意思決定の現状とアドバンスケアプランニングに関するニーズ調査」

研究責任者(山本氏)より、研究の概要等について説明が行われた。
質疑応答の上、研究実施の妥当性について審議した。

【審議結果】 条件付承認

2. 審議事項:その他の本審査

委員長より、添付資料の通り実施状況について説明が行われた。
委員から異議はあがらず、審議参加者全員一致により、承認となった。

3. 報告事項:新規申請の承認報告

迅速審査及び書類審査該当の新規申請研究について、添付資料の通り報告された。

4. 報告事項:既承認研究の軽微な変更・その他の報告

既に承認されている研究について、添付資料の通り報告された。

5. 委員長からの報告、連絡事項、検討事項

- ① 今月の審議・報告課題に関し利益相反の申告がない旨、委員へ確認があった。申告のある委員はいなかった。
- ② 学生の研究費について連絡があった。

6. 事務局からの報告、連絡事項

- ① AMED の中央 IRB 促進事業の研究分担者になった連絡がされた。
- ② 倫理審査システムの委員アカウントについて説明がされた。

7. 次回委員会開催連絡

次回の研究倫理審査委員会日時:2019年9月17日 18:00～ (本館4階 PC ルーム)にて開催。

研究審査・本審査・新規（2019/8/20審査分）

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	審査区分	判定
本審査	19-A012	ろう者の妊娠出産産褥早期の体験 —医療従事者との関わりの場面を中心に—	助産学	修士	飯島 聖香	本審査 (青木/ 木下)	条件付き 承認
本審査	19-A026	救急外来のタッチを用いた看護ケアの様相	基礎看護学	修士	菊地 彩花	本審査 (鈴木/ 鶴若)	条件付き 承認
本審査	19-A038	A有料老人ホームにおける“エンディングノート”を用いたAdvance Care Planningプログラム	公衆衛生看護学	博士	松本 佐知子	本審査 (小林/ 中田)	条件付き 承認
本審査	19-A039	周産期におけるうつ・不安予防にむけた認知行動療法を活用した介入 プログラムの実行可能性の検討	助産学	博士	岡津 愛子	本審査 (竹森/ 中村)	条件付き 承認
本審査	19-A040	慢性心不全を有する高齢者の薬剤自己管理ノートの開発と評価	老年看護学	博士	桑原 良子	本審査 (高橋/ 青木)	承認
本審査	19-A041	周手術期に集中治療室に入室経験のある患者家族の意思決定の現状 とアドバンスケアプランニングに関するニーズ調査	看護情報学	博士	山本 加奈子	本審査 (鈴木/ 大久保)	条件付き 承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において審議を行い、判定いたしました。

2019年 8月 20日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

研究審査・新規承認報告(2019/7/16～2019/8/19審査分)

承認番号	課題名	所属	職名	氏名	審査区分	担当者意見	判定
19-A022	暫定版J—BWAPと患者アウトカムとの関連性の検討	成人看護学	博士	木村 理加	迅速 (小野/中山)	問題なし	承認
19-A023	リプロダクティブヘルス教育改善に向けたからだへの関心の基本調査: タンザニア・バガモヨ県内小学校	助産学	修士	由利 紗織	迅速 (竹森/中村)	問題なし	承認
19-A025	ラオス学士看護学生のクリティカルシンキング力評価ツールの開発	助産学	博士	橋本 麻由美	迅速 (小林/青木)	問題なし	承認
19-A027	子どもの末梢静脈ライン留置処置に係る「ファミリーセンタードケア」の 具体的実践内容、および「ファミリーセンタードケア」を促進する看護管 理	看護管理学	博士	相澤 恵子	迅速 (小山田/ 竹森)	問題なし	承認
19-A028	日本に居住する外国人の健康診断受診行動	国際看護学	博士	二田水 彩	迅速 (高橋/蛭 田)	問題なし	承認
19-A029	安心して就職できる事業所要件の作成について	在宅看護学	教授	山田 雅子	迅速 (縄/ 中 田)	問題なし	承認
19-A030	保健師助産師看護師国家試験における 現状の評価及び出題形式等の改善に関する研究:フォーカスグループ インタビュー調査	慢性期看護学・が ん看護学・緩和ケア	教授	林 直子	迅速 (小野/木 下)	問題なし	承認
19-A031	都市部の大規模病院で子育てのために短時間勤務をする同僚と働く看 護職の業務認識に影響する要因	ウィメンズヘルス	博士	田中 由美子	迅速 (大久保/ 川上)	問題なし	承認
19-A033	「妊娠糖尿病のセルフマネジメント行動を促進・阻害する要因:インタ ビュー調査」	助産学	博士	松永 真由美	迅速 (小山田/ 大久保)	問題なし	承認

19-A034	看護師の子ども虐待・マルトリートメントのアセスメントのプロセス	小児看護学	教授	小林 京子	迅速 (鈴木/小山田)	問題なし	承認
19-A035	質的研究論文の教育資源提供ネットワークQUARIN-Jの開発	精神看護学	教授	萱間 真美	迅速 (川上/中田)	問題なし	承認
19-A036	周手術期に集中治療室に入室する患者への意思決定支援とアドバンスケア・プランニングに関する現状調査	看護情報学	博士後期課程	山本 加奈子	迅速 (鈴木/大久保)	問題なし	承認

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2019年 8月 20日

研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子

研究審査・その他報告(2019/7/16~2019/8/19審査分)

審査種類	承認番号	課題名	所属	職名	氏名	審査区分	担当者意見	判定
変更申請	17-A105	インドネシアにおける新生児蘇生法研修プログラムの開発および実行可能性検証のための比較介入パイロット研究	国際看護学	修士	加藤 美佳	書類 (片岡)	問題なし	承認
変更申請	19-A013	看護系大学助教のキャリア・ラダーとその活用方法の開発	看護教育学	教授	小山田 恭子	書類 (片岡)	問題なし	承認
終了報告	18-A092	乳がん患者の妊孕性温存に関する知識獲得を目的とした看護師向けe-learning教材の開発:パイロットスタディ	がん看護学・緩和ケア	修士	藤原 登茂	/	/	/

上記事項に関し確かに研究倫理審査委員会において報告を行い、確認いたしました。

2019年 8月 20日
研究倫理審査委員会委員長 片岡 弥恵子